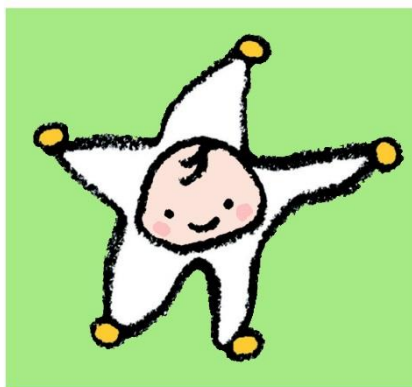


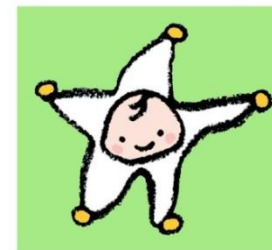
「健やか親子21(第2次)」 に関する動向



健やか親子21

厚生労働省子ども家庭局母子保健課

本日のお話



健やか親子21

1. 「健やか親子21（第2次）」について
2. 指標の推移
3. 「健やか親子21」に関する取組
 - ・ 健やか親子21全国大会
 - ・ 「健康寿命をのばそう！アワード（母子保健分野）」
 - ・ 「健やか親子21（第2次）」普及啓発

健やか親子21(第2次)



すべての子どもが健やかに育つ社会

子育て・健康支援

(重点課題①)

育てにくさを感じる
親に寄り添う支援

(重点課題②)

妊娠期からの
児童虐待防止対策

相談
相手

予防
接種

不妊

少子化

健康
診査

産後
うつ

低出生
体重児

性

身体
活動

歯科

心の
健康

食育

喫煙
飲酒

肥満
やせ

(基盤課題A)

切れ目ない妊産婦・乳幼児への
保健対策

(基盤課題B)

学童期・思春期から
成人期に向けた保健対策

(基盤課題C)

子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

「健やか親子21(第2次)」のスケジュール

関係者や関係機関・団体が一体となって、「すべての子どもが健やかに育つ社会」を築いていけるよう推進を図っていく

年度	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	...	2024
全体	2015年度(H27年度)～ 第2次開始		中間評価		終了 第2次
国	・母子保健課調査等の実施(指標のモニタリング) ・強化が必要な課題の整理 ・指標の適切な調査方法の周知		検討会開催	最終評価・次期計画検討	
地方公共団体	・地域格差縮小のため、地域の実情に応じた母子保健計画の策定・推進・評価を実施 ・母子保健課調査への協力(乳幼児健診問診項目、母子保健事業の実施状況調査) ・全国大会の開催		中間評価・計画修正等		
推進協議会	 テーマグループごとに取組推進 ・団体同士の連携した取組の推進のため、推進体制の強化 ・取組の共通テーマを検討 ●第2回幹事会:平成30年度活動の方向性の検討 ●第3回幹事会:共通テーマ案の検討 ●2/28総会:共通テーマ案の決定		 共通テーマについて専門的な立場から推進 ・重点的に取り組むべき課題の解決に向けた取組の推進を図る ●幹事会(年間3回程度):テーマグループの取組状況の進捗確認 ●総会(年間1回程度):取組の共有、方針の決定		
普及・啓発	  マタニティマーク		ホームページの運用強化 計画的な啓発	 啓発に関する重点テーマの検討・計画	 重点テーマに沿った啓発 4

健やか親子21(第2次)推進・連携体制イメージ図

すべての子どもが健やかに育つ社会の実現



健やか親子21

(重点課題①)
育てにくさを感じる親に寄り添う支援(5指標)

(重点課題②)
妊娠期からの児童虐待防止対策(12指標)

(基盤課題A)切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策(16指標)

(基盤課題B)学童期・思春期から成人期に向けた保健対策(11指標)

(基盤課題C)子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり(8指標)

〈健やか親子21推進協議会〉

「健やか親子21(第2次)」に関する主要課題に対する
取組について、専門的立場から効果的な調整・推進を図る

総会
(全団体が
参加)

運動方針等重要事項の決定

幹事会

○テーマグループ
ごとに団体同士
が連携して取組を
推進する

1
情報
発信

2
育児
支援

3
虐待
防止

4
調査
研究

○各団体内で「健やか親子21」に関連する取組を実施
参画団体(87団体)

〈応援メンバー〉

○「健やか親子21」へ
の参加意思表示

○趣旨にあった取組を
行う(情報発信等)

サロン
(情報交換の場)

運営・支援

事務局(小学館集英社プロダクション)

○協議会の運営
○啓発・普及・情報発信

申請
受付

〈アワード〉

○先進的で優れた企業・団体・自治体の取
組を表彰する

〈全国大会〉

主催:国、都道府県、母子愛育会、
母子保健推進会議、日本家族計画協会
○全国から母子保健関係者を集め母子保健
の諸問題の研究討議する
○母子保健事業の推進に功績のあった個人
及び団体を表彰する

〈地方公共団体〉

市町村

都道府県・
政令市・特別区

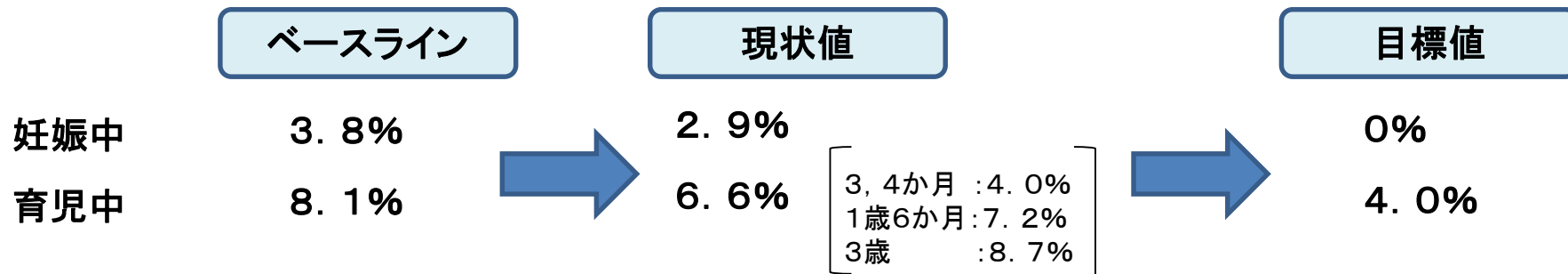
関係省庁

文部
科学省

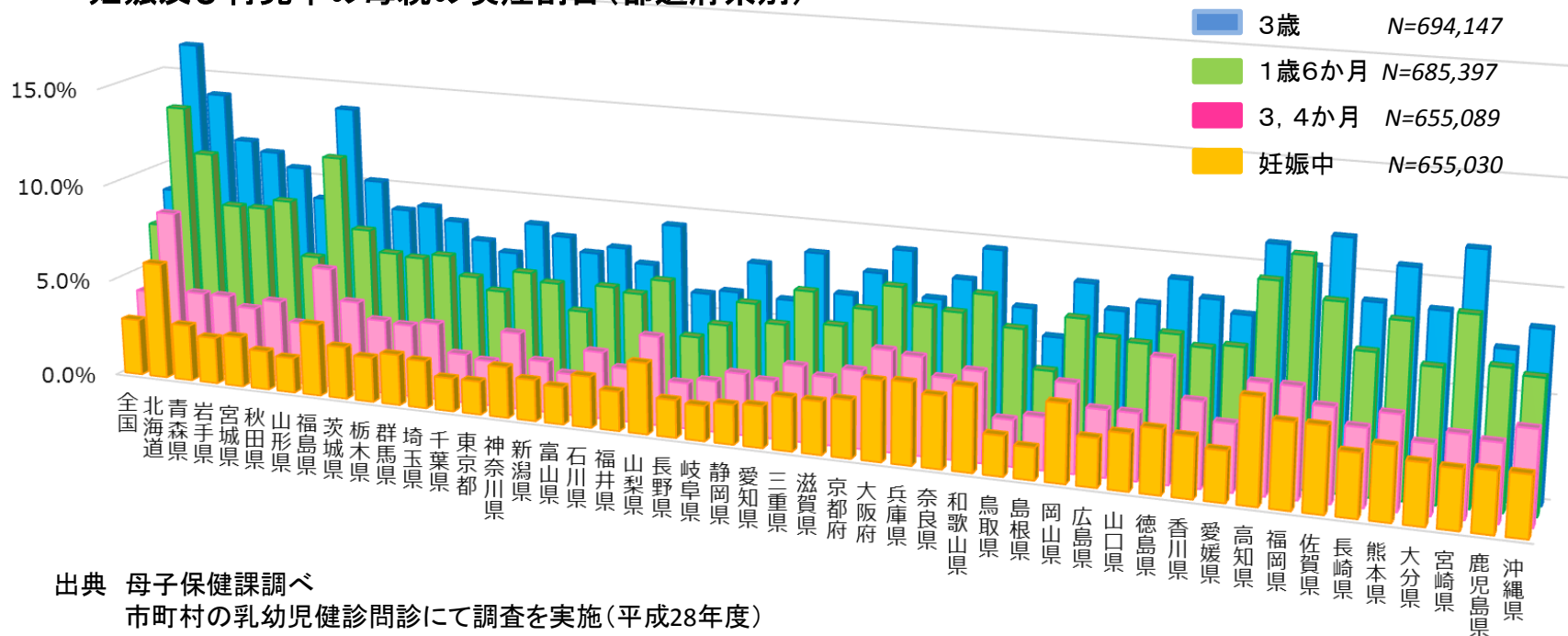
厚生労働省子ども家庭局母子保健課(運動全体の企画・立案・進捗状況管理等)

妊婦及び育児中の母親の喫煙割合

妊娠及び育児中の母親の喫煙割合は減少傾向だが、子どもの月齢が上がることに喫煙割合が増える傾向がみられる。また、都道府県別には、地域格差がみられる。



妊婦及び育児中の母親の喫煙割合(都道府県別)



妊娠・出産について満足している者の割合

平成27年度と比較して増加傾向であるものの、都道府県別には地域差がみられる。

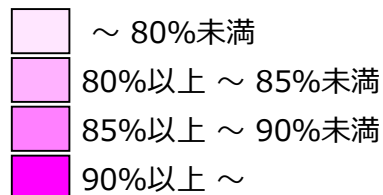
平成27年度

79.8%

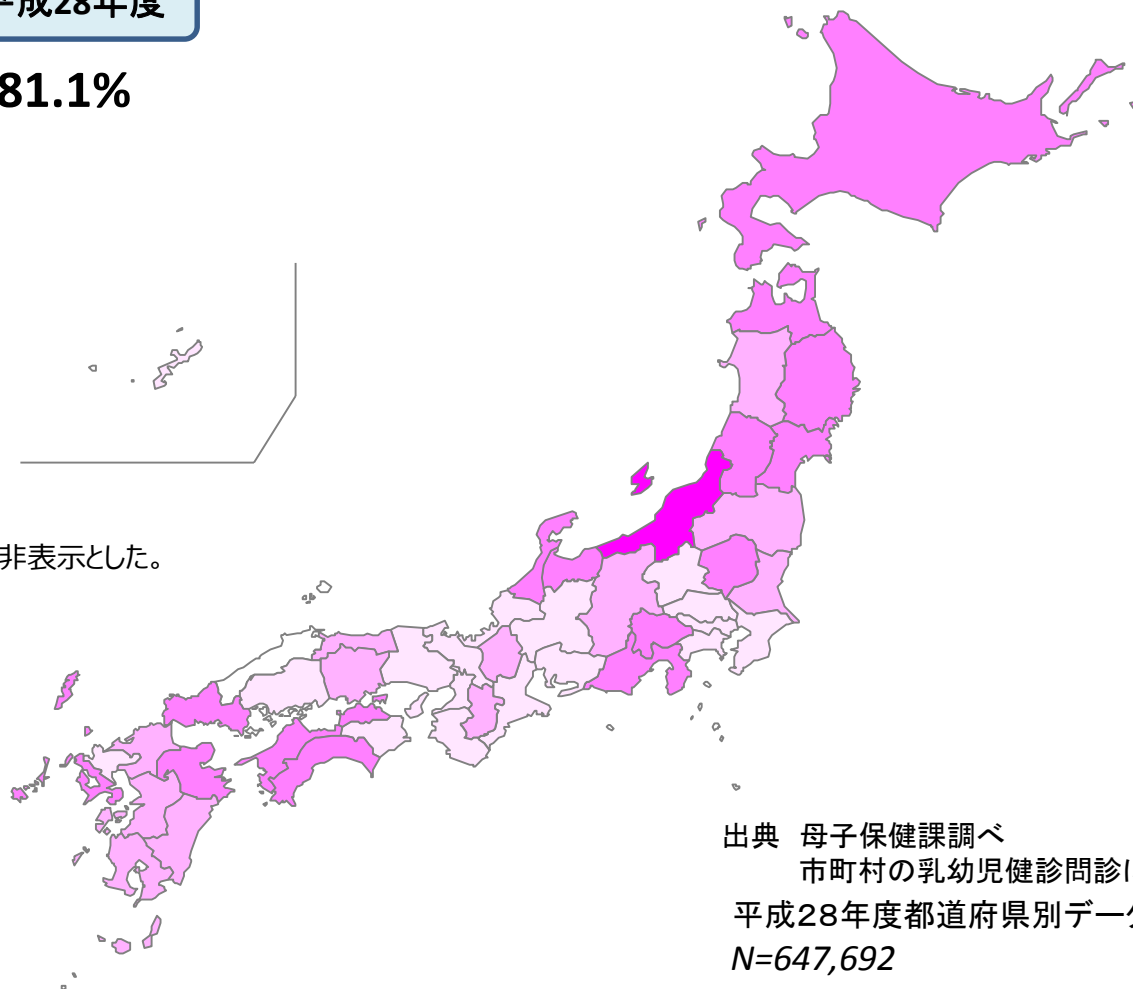


平成28年度

81.1%



※島根県は回答者数が少なかったため非表示とした。



出典 母子保健課調べ
市町村の乳幼児健診問診にて調査を実施
平成28年度都道府県別データをもとに作成
N=647,692

子育て世代包括支援センターの全国展開

- 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援のために、子育て世代包括支援センターに保健師等を配置して、「母子保健サービス」と「子育て支援サービス」を一体的に提供できるよう、きめ細かな相談支援等を行う。
- 母子保健法を改正し、子育て世代包括支援センターを法定化(2017年4月1日施行)



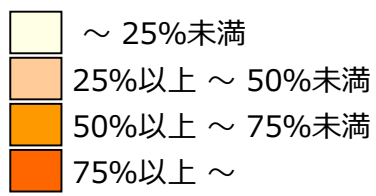
子育て世代包括支援センター都道府県別設置割合

○全国1,741市町村の内、実施市町村数は525市区町村(1,106か所)に留まる。

➤ **2020年度末までに全国展開を目指す**

○全国1,741市町村の内、実施市町村数は525市区町村(1,106か所)に留まる。

➤ **2020年度末までに全国展開を目指す**

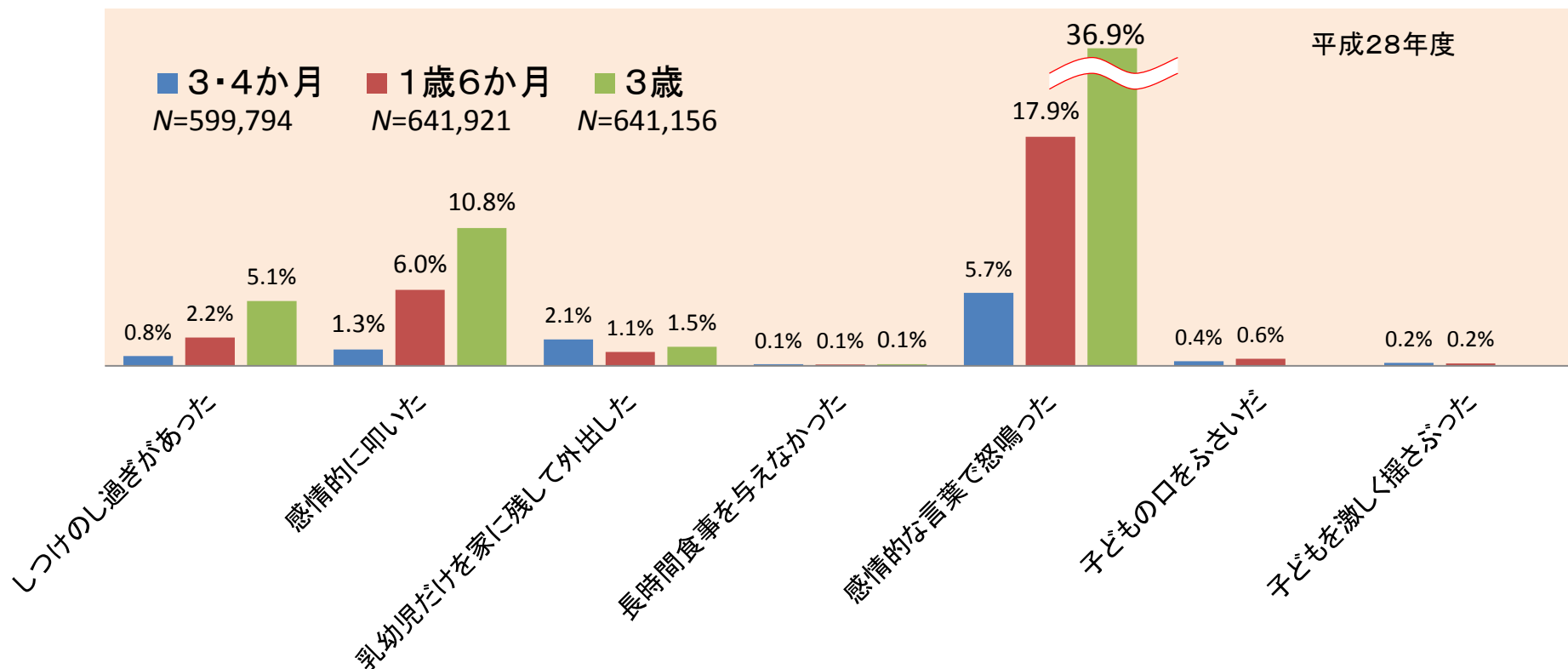


出典 母子保健課調べ
平成29年4月1日現在

子どもを虐待していると思われる親の割合※

※市町村の実施する乳幼児健診問診にて「しつけのし過ぎがあった」、「感情的に叩いた」、「乳幼児だけを家に残して外出した」、「長期間食事を与えなかった」、「感情的な言葉で怒鳴った」、「子どもの口をふさいだ」(※)、「子どもを激しく揺さぶった」(※)のいずれか1つでも回答した割合であることに留意
(※) 3歳児では調査していない項目

項目別に比較すると、「感情的な言葉で怒鳴った」が最も多く、次いで「感情的に叩いた」、「しつけのし過ぎがあった」である。また、月齢が大きくなるにつれ、割合が高くなる傾向がある。



子どもを健やかに育むために ～愛の鞭ゼロ作戦～

平成29年5月15日事務連絡にて周知
その後、メディアでも紹介

平成29年5月17日
読売新聞夕刊12面

Yahoo ニュース
(BuzzFeed Japan)
平成29年5月18日

「愛の鞭」ゼロ作戦」を
付けたチラシと「愛の鞭」を
同僚研究班が作成した。厳
しい体罰や暴言により、子
どもの脳に悪影響を及ぼす

育児「愛の鞭」ゼロに

子どもの脳に悪影響を及ぼす

厚労省 チラシと呼びかけ

子どもの脳に悪影響を及ぼす

「愛の鞭」ゼロ作戦」を
付けたチラシと「愛の鞭」を
同僚研究班が作成した。厳
しい体罰や暴言により、子
どもの脳に悪影響を及ぼす

体罰・暴言で子どもの脳が「萎縮」「変形」 厚労省研究班が
注意喚起

2017/5/18(木) 18:40配信

BuzzFeed JAPAN

厚生労働省は5月15日、全国の自治体に子どもへの
「体罰」「暴言」の影響をまとめた資料を周知し
た。子どもの脳に「萎縮」や「変形」を起こすこと
もある、体罰や暴言の危険性とは。【朽木誠一郎 /
BuzzFeed Japan】

「愛の鞭」ゼロ作戦」を
付けたチラシと「愛の鞭」を
同僚研究班が作成した。厳
しい体罰や暴言により、子
どもの脳に悪影響を及ぼす

子どもの脳に悪影響を及ぼす

「愛の鞭」ゼロ作戦」を
付けたチラシと「愛の鞭」を
同僚研究班が作成した。厳
しい体罰や暴言により、子
どもの脳に悪影響を及ぼす

体罰・暴言は子どもの脳の発達に深刻な影響を及ぼします。

脳画像の研究により、子ども時代に辛い体験をした人は、脳に様々な変化を生じていることが報告されています。親は「愛の鞭」のつもりであっても、子どもには目に見えない大きなダメージを与えているかも知れないのです。

●子ども時代の辛い体験により傷つく脳

厳しい体罰で、
前頭前野が萎縮
暴言で
聴覚野が変形

・厳しい体罰により、前頭前野(社会生活に極めて重要な脳部位)の容積が19.1%減少
(Tomoda A et al., NeuroImage, 2009)

・言葉の暴力により、聴覚野(声や音を知覚する脳部位)が変形
(Tomoda A et al., NeuroImage, 2011)

優しい体罰で、
前頭前野が萎縮
暴言で
聴覚野が変形

体罰は百害あって一利なし。子どもに望ましい影響などありません。

親による体罰を受けた子どもと、受けていない子どもの違いについて、約16万人分の子どものデータに基づく分析が行われています。その結果、親による体罰を受けた子どもは、次のグラフのとおり「望ましくない影響」が大きいのことが報告されています。

●「親による体罰」の影響

望ましくない影響

・親子関係の悪化
・精神的な問題の発生
・反社会的な行動の増加
・攻撃性の増加
(Dorshoff C, Brogan-Kaylor A, J Fam Psychol, 2016)

ネガティブな親子関係
精神的な問題(成人後)
精神的な問題(幼少期)
反社会的な行動(成人後)
反社会的な行動(幼少期)
強い攻撃性(幼少期)

出典のデータを用いてグラフを作成

既に子どもへの体罰等を法的に全面禁止している国は世界50か国以上!

国連「子どもの権利条約」では、締約国に体罰・暴言などの子どもを傷つける行為の廃絶を求めています。

子育ての悩みがあるときは、最寄りの市町村の子育て相談窓口または児童相談所全国共通ダイヤル「189」にご連絡ください。

平成29年度 厚生労働科学研究費補助金 健康や次世代育成総合研究事業
「社会福祉政策の推進及び自治体との連携の強化に関する研究」(研究代表者：立花真由)
「母子の健康改善のための母子保健情報活用に関する研究」(研究代表者：山崎明太郎)
作成協力：国立NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク推進 高松愛子・福井大学子どものこころの発達研究センター教授 友田明美
JST・HSTEX12公開型「研究開発領域」推進費支援によって子どもの虐待を低減するシステムの構築プロジェクト

○平成28年度厚生労働科学研究にて作成

児童虐待を防止し子どもの健全な育成を図るため、子どもに対する有形力の行使は、子どもの精神あるいは発達に様々な悪影響を及ぼし得るため基本的には不適切であることを周知徹底するなど、体罰によらない子育てを啓発すること。(※)

児童福祉法等の一部を改正する法律案に対する附帯決議(H.28.5.26)(※)を受けて、
「子どものしつけには体罰が必要」という誤った認識・風潮を社会から一掃することを目的に作成。

健やか親子21全国大会について

すべての子どもが健やかに育つ社会を実現するため、全国から母子保健事業及び家族計画関係者多数の参加を求め、母子保健の諸問題についての研究討議により「健やか親子21」の推進を図るとともに、事業推進に功績のあった個人及び団体を表彰し、もって、我が国の母子保健事業及び家族計画事業の一層の推進を図る。

<最近の開催状況>

年度	開催日	開催都道府県
H27年度	10月7日（水）～9日（金）	神奈川県
H28年度	10月3日（月）～5日（水）	岡山県
H29年度	10月25日（水）～27日（金）	宮崎県
H30年度	11月7日（水）～9日（金） 予定	三重県（予定）
H31年度	未定	千葉県（予定）



（参考）平成29年度宮崎大会の開催状況 参加者延べ約1800名

- 表彰 厚生労働大臣表彰 68人、2団体
- 恩賜財団母子愛育会会長表彰 45人、2団体
- 日本家族計画協会会長表彰 44人、3団体
- 母子保健推進会議会長表彰 59人、5団体

○特別講演「すべての親子にハピネスを～私たちがすべきこと～」
福島文二郎氏（JSパートナー代表取締役）

○シンポジウム「思春期からの生涯を通じた女性の健康支援～健やかな妊娠・出産のために～」
座長 濱田政雄氏、基調講演 谷口久枝氏、ほかシンポジスト3名

○その他、主催団体による併設集会の開催



健やか親子21

「健康寿命をのばそう！アワード（母子保健分野）」について

平成27年度より、母子の幸せで健康な暮らしを支援するための優れた取組を行う企業・団体・自治体を表彰し、これを広く国民に周知することにより、あらゆる世代のすこやかな暮らしを支える良好な社会環境の構築を推進。



第6回「健康寿命をのばそう！アワード（母子保健分野）」

応募期間：平成29年7月3日（月）～8月31日（木） 表彰式：平成29年11月13日

応募対象：すべての子どもが健やかに育つ社会の実現に向け、母子の健康増進を目的とする優れた取組を行っている企業・団体・自治体

詳細は、特設サイトをご覧ください→ <http://sukoyaka21.jp/kenkou-award2017>

第6回受賞取組

応募数：企業部門18件 団体部門62件 自治体部門13件 合計93件

【厚生労働大臣 最優秀賞】（1件）

親＆子どものサポートを考える会「精神に障がいのある親と暮らす子どもを支える取り組み」

【厚生労働大臣 優秀賞】（3件）

＜企業部門＞ （株）Kids Public 「スマホで小児科医に相談『小児科オンライン』事業」

＜団体部門＞ NPO法人 ウイズアイ

「『24時間受け入れ・緊急一時預かり保育』の低価格での実施」

＜自治体部門＞ 名張市（三重県）「名張版ネウボラの推進」

この他、子ども家庭局長賞 8件（企業部門2件、団体部門5件、自治体部門1件）。取組の概要については下記URLを参照ください。

※取組概要：<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000185215.html>

マタニティマーク ファクトブック

3月10日で11年。これまでの10年、これからの10年

「健やか親子21」推進検討会において、妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保を目指し、2006年3月10日「マタニティマーク」が誕生。これからの10年に向けてファクトブックを作成。

▷厚生労働省ホームページより閲覧できます (URL) <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000154102.html>

- 中高年の男性の認知度が低い
- マタニティマークを知っていても約半数の母親が使用していない

➡ 関係機関や企業とも協力し周知啓発

TBSドラマ 「コウノドリ」 タイアップ企画

「妊産婦にやさしい環境づくり」
の推進に向けた啓発

- 声をかけましょう
- 席を譲りましょう
- 喫煙を控えましょう

さらに、妊婦に対しては緊急時のためにも、妊娠初期からのマークの活用を周知

新しい命の誕生。その奇跡を守るために。



全編ドラマ **コウノドリ**
命についてのすべてのこと

毎週金曜 10時～ TBS From TBS

マタニティマークが、
新しく生まれる命と
あなたの優しさを結びます。

マタニティマークに気づいたら、思いやりのある行動をお願いします

- マタニティマークは、子どもの健やかな成長を社会全体で見守るための取組「健やか親子21」から誕生しました。
- 妊娠初期は、外見からは妊婦であるか見分けがつかず、一番辛い、医学的にも大切な時期です。「通勤が大変」、「たばこの煙が気になる」など、妊婦さんにはさまざまな苦労があります。妊婦さんと赤ちゃんの健康を守るために大切な妊娠初期を、優しい気持ちで支えましょう。



フォローする

【厚生労働省はドラマ『#コウノドリ』とタイアップ中!】

#マタニティマークは#健やか親子21という取組から誕生しました。厚労省はすべての子どもが健やかに育つ社会の実現を目指し、関係者と一体となって「健やか親子21」を推進しています→

sukoyaka21.jp



健やか親子21

～すべての子どもが健やかに育つ社会の実現に向けて～

<リーフレット作成>

<厚生労働省公式twitter>

民間企業と連携した普及啓発



イベントでの啓発（委託事業）

大阪にて行われたママ・パパ・ベビー、みんなのための体験型情報発信イベント「マタニティーカーニバル2017」にて、マタニティマークについて、妊婦とそのパートナーを対象に意識調査を実施。インスタグラム記念撮影などの企画も好評。



FM番組にてマタニティマーク特集の放送

TOKYO FM シンクロのシティ「ボイス オブ 東京」
テーマ 「マタニティマーク知ってますか？」（2017年6月27日放送）



母子健康手帳アプリでの情報発信

NPO法人ひまわりの会、（株）NTTドコモ、（株）博報堂DYメディアパートナーズの3社協業による「母子健康手帳アプリ」で、妊娠期、子育て期の当事者をターゲットとしたマタニティマークの啓発を実施。

2018年2月6日（火）
先輩ママの体験談も！マタニティ
マークの活用方法って？



いつも「母子健康手帳」をご利用いただき、ありがとうございます。

妊娠初期は妊婦さんにもおなかの赤ちゃんにとっても大切な時期です。ただ、外見からは見分

母子健康手帳アプリでの情報配信について

母子健康手帳アプリとは？

○紙の母子健康手帳の記録項目(省令様式に定められた項目)を電子化して保存することで、紙の母子健康手帳のバックアップとして使用できる。
○「妊婦手帳」・「育児手帳」で実施してきた月齢に合わせた情報配信も踏襲する。
各自治体とも連携し、公的サービスに関する情報配信も実施。

※2018年2月時点



【企画・開発・運用】

内閣府 / 全国知事会 / 全国市長会 / 全国町村会 /
日本医師会 / 日本産婦人科医会 / 日本小児科医会 /
日本歯科医師会 / 日本看護協会 / 日本助産師会 /
日本薬剤師会 / 日本産科婦人科学会 / 日本医療機能
評価機構 / 日本学校保健会 / 日本弁護士連合会 /
日本経団連

docomo

Hakuhodo DY
media partners

マタニティマーク記事掲出

トップページ

母子健康手帳

ひかり
2 Years 5 Months
29 Days
誕生日 9/13日

母子健康手帳より

抽選で豪華プレゼント♪マイME-BYOカルテと連携してみよう！

さらに使いやすいデザインをリニューアルしましたよ

先輩ママの体験談も！マタニティマークの活用方法って？

自治体からのお知らせ

ホーム 成長日記 産前産後 子育て

記事ページ

2018年2月7日(水)
先輩ママの体験談も！マタニティマークの活用方法って？

いつも「母子健康手帳」をご利用いただき、ありがとうございます。

妊娠初期は妊婦さんにもおなかの赤ちゃんにとっても大切な時期です。ただ、外見からは見分けにくいので、「運動がたいへん」、「たばこの煙が気になる」など、苦勞も多いはず。マタニティマークは、見た目ではわからない妊娠初期の妊婦さんに対して、周囲に理解を得ることを主な目的として作られたマークです。近年では、「つけて嫌がらせを受けた」というネガティブな情報もありますが、実際の今回の調査では、9割以上のママがマタニティマークを身につけたことがあり、実際は温かい目で見られる人が多いことがわかりました。もちろん、それだけが目的ではありません。妊娠中は、思わぬ体調不良に襲われることがあり、そのときに、妊婦さんだと気づかれなければ、赤ちゃんにとって望ましくない薬を投与される可能性も。マークをつけてい

いば周囲に気づいてもらいやすく、配慮を受けやすくなります。マタニティマークの役割は、事故や災害など力加へるときに適切な処置を受けるためのものでもあるのです。

マタニティマークを身につけることによって、まわりの人だけでなく、自分自身も妊娠していることを再認識して、おなかの赤ちゃんを守ろうという気持ちになれます。未来のママさん、がんばってくださいね。

※1 「リトル・ママフェスタ東京2017春」のイベントにて調査や座談会を実施しました。
(配信先：健やか親子21)

[詳しくはこちら>>>](#)

リンク先

健康や親子21 ホームページ

マタニティマーク10周年記念

HOME > マタニティマーク10周年記念

健康や親子21から生まれた「マタニティマーク」

健康や親子21が主催する「マタニティマーク」の活用方法や、先輩ママの体験談など、マタニティマークに関する情報を発信しています。

▼ Instagram キャンペーン

▼ マタニティマーク座談会

▼ 先輩ママに聞いてみた

※健やか親子21 マタニティマークページ

2/6~2/21掲載

記事閲覧数 3,365view
リンク先遷移数 129tap

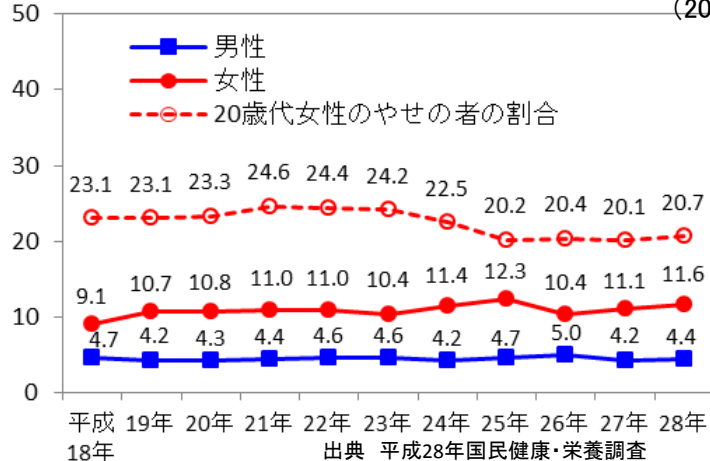
※通常の母子手帳アプリの2倍のview数を記録

妊娠・出産に当たっては、母子の健康の確保のために、適切な食習慣に努めることが極めて重要

妊娠可能な若い女性の食生活に関する課題が多い

- やせの者が減らない
- 栄養素摂取量が少ない傾向

(%) やせの者(BMI<18.5kg/m²)の割合の年次推移
(20歳以上)



栄養素等摂取量(20歳以上、女性、年齢階級別)[抜粋]

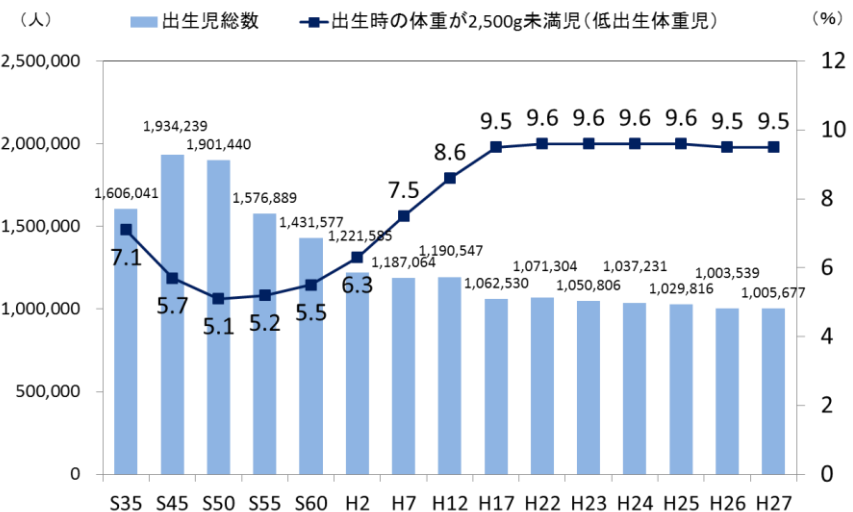
		20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	(再掲) 20歳以上
エネルギー	kcal	1,706	1,652	1,706	1,735	1,766	1,639	1,700
たんぱく質	g	63.2	60.4	61.5	65.6	68.1	64.1	64.3
カルシウム	mg	427	430	454	499	568	546	506
食物繊維	g	11.8	12.5	13.0	14.4	16.8	16.1	14.7
カリウム	mg	1,893	1,949	2,039	2,298	2,577	2,467	2,291

出典 平成27年国民健康・栄養調査

葉酸摂取や妊娠中の適切な体重の増加で予防が可能な課題が解決していない

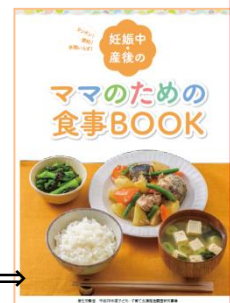
- 神経管閉鎖障害の一つである二分脊椎は、1万出生当たり5~6人程度の発症
- 低出生体重児の割合が減らない

出生数及び低出生体重児の割合の年次推移



健やか親子21推進協議会
や応援メンバーの皆さんと連
携して取り組んでいきたい

現在作成中の妊産婦向けのレシピ集⇒



ご清聴ありがとうございました。

皆さんで、子どもが健やかに育つ社会を築くための取組です。

厚生労働省ではすべての子どもが健やかに育つ社会の実現を目指し、関係者と一体となって「**健やか親子21**」を推進しています。

妊娠中から子育て中の親子とそのご家族が、自らの健康に関心をもち、学校や企業等も含めた地域社会全体で子どもの健やかな成長を見守るとともに、子育て世代の親を孤立させないよう温かく見守り支える地域づくりをすることを目指しています。



健やか親子21